

## 1. 意見

近年は集中豪雨による冠水など生活基盤を失う事態が現実と存しています。公共などでなければ防止策は講じることができないかと思えます。環境に配慮することは当然です。しかし、ごみの建設により治水や高水地域住民の安全を確保するためにも一日でも早い着工を望みます。